

No. 546

学内広報

1981. 11. 24

東京大学広報委員会

ミラーのある門

本郷キャンパスにはいろいろな形や名前の門がある。旧加賀屋敷の御守殿門であった国宝の赤門、浜尾総長みずからが案出したという正門、スクールバスやクルマの出入りが終日はげしい龍岡門、町名を名乗っている門、守衛さんのいる門といない門、そして名前のはっきりしない門、などなど様々である。

ここに紹介した写真は、農学部南門であるが、「ミラーのある門」と呼びたい。この門は、交通のはげしい言問通りと、わずか1mぐらいの位置にあるため、クルマで出る人の安全を図って設けられたものと思われる。しかし、昨今はクルマの出入りを禁止しているので、かつてのクルマに替わってバイクや自転車が、その恩恵にあずかっている。場所がら行き届いた珍らしい門の一つといえようか……。

